

## 開催概要

期 間 ● 2026年8月5日(水)～8日(土)

会 場 ● オーバード・ホール 中ホール

宿 泊 ● パレプラン高志会館

〒930-0018 富山県富山市千歳町1-3-1  
(富山駅から徒歩8分)

〒930-0858 富山市牛島町9-17(富山駅から徒歩3分)  
※オーバード・ホールには駐車場がありません。送迎の際にはお近くの有料駐車場、公共交通機関をご利用ください。  
※大ホールは改修工事のため、ホール間の通り抜けはできません。

募集対象 ● 多様な中高生年代(13～19歳)\*の方 30名程度

定員を超えた場合は抽選  
\*専門学校、フリースクールやサポート校、夜間制学校や通信制学校、外国人学校やインターナショナルスクール、日本語及び学習支援教室などの生徒を含む

参加費 ● 8,000円(食費、宿泊費込)

募集期間 ● 2026年4月25日(土)～6月30日(火)



申 込 ● オーバード・ホールのウェブサイト  
からお申込ください



ご相談、  
受け付けます！

### ● 参加費補助について

能登半島地震被災地域に居住・通学する方、住民税等の非課税世帯の方へ、参加費の免除と交通費の補助を行います。詳細は担当者までお問い合わせください。

### ● 特別な配慮について

食べ物(アレルギーやハラル料理)、肌の露出やふれあい避けたい、お祈りを行う場所についてなど、できる限り対応します。不安なことがあれば、担当者までご相談ください。

主催：(公財)国際文化フォーラム(TJF)、(公財)富山市民文化事業団、富山市  
共催：北日本新聞社  
後援：富山県教育委員会、公益財団法人とやま国際センター、公益財団法人富山市民国際交流協会、独立行政法人国際協力機構北陸センター  
協力：NGOダイバーシティとやま、NPO法人アレッセ高岡、NPO法人富山国際学院、射水多文化子どもサポートセンター、劇・あそび・表現活動 Ten seeds、黒部市国際文化センター、富山県障害者芸術活動支援センター ばーと◎とやま

詳しくは  
オーバード・ホールの  
Web Siteで！

お問い合わせ (公財)富山市民文化事業団 PCAMP担当 TEL.076-445-5610(平日8:30～17:15)  
(公財)国際文化フォーラム PCAMP担当 E-MAIL pcamp@tjf.or.jp

オーバード・ホール

仲間と出会い

自分を知り

表現する4日間



今年も開催！

とやま

PCAMP  
ピーキャンプ



参加者募集！



とやま  
PCAMP  
発表会

見学無料！

とやまPCAMP2026の参加者が、寝食を共にしながら、3泊4日で創り上げたパフォーマンス作品を最終日にステージで発表します。

参加者のご家族やご友人、舞台芸術が好きな方、教育関係者、中高校生の表現活動に関心のある方、国際交流や多文化共生に従事している方、どなたでも大歓迎！

日時 2026年8月8日(土) 11:00～12:30 (予定)

会場 オーバード・ホール  
中ホール

人数把握のため、事前申込にご協力をお願いします。  
お申し込みはこちらから



PCAMPとは

PCAMPは、「多文化×芸術」をコンセプトにさまざまなバックグラウンドを持つ中高生年代がダンス・演劇・音楽などの表現活動を通してひとつの作品を創り上げる3泊4日の合宿プログラムです。異なる学校、異なる文化、初対面の仲間たちと寝食を共にする4日間。話し合い、悩み、挑戦を重ね、最後は舞台上で作品を発表します。ただ「表現する力」を育てるだけでなくさまざまな仲間と関わりながら芸術文化の創作プロセスを体験することで本人も気づかなかった力や可能性が引き出されていきます。

ひとつの作品を創り上げる過程で、  
参加者たちは

様々な体験 をします。



### 自分を表現する

言葉だけでなく、身体や動き、声を使って気持ちを伝える経験は、人前で話すことが苦手な子どもたちにも、大きな自信を与えます。

### 協働する 思いやる

作品づくりは一人ではできません。意見の違いを乗り越え、助け合いながら完成を目指す過程で、自然と他者への想像力や責任感が育ちます。

### やり遂げた経験から生まれる自己肯定感

最終日の発表を終えた子どもたちの表情は、毎年見違えるほどです。「自分にもできた」という実感は、その後の学校生活や人生にも確かな支えとなります。

### 経験豊かなアーティストが伴走

PCAMPでは、演劇・ダンス・音楽などの分野でワークショップ経験を積んだアーティストが、参加者に寄り添いながら創作をサポートします。参加者の「こうしたい」という思いや発想を大切にしながら、表現の方法やアイデアを一緒に考え、形にしていけるファシリテーターとして関わります。

### PCAMPに参加した中高生たちの声



みんなでパフォーマンスを創ったり、活動してみても自分には積極力やリーダー力が伸びた！

みんなと同じ目標に向かうのが初めての経験でした。

人の前に立って自己表現などをすることが苦手だったけど、PCAMPを通して好きになった。

みんなでパフォーマンスを1から考えて、発表できたことが忘れられません。

みんなと友達になれたことが一番うれしかった！

3泊4日ずっと一緒に過ごして、つらい時も励ましてくれる仲間ができました。

とやまPCAMP2025 開催レポートはこちら ▶▶▶



### メインファシリテーター



**柏木 俊彦**  
KASHIWAGI Toshihiko  
演出家・舞台俳優

木野花ドラマスタジオ出身。2010年に第0楽章を設立、代表と演出を担う。プロデュース公演などにも、演出、俳優、ドラマターグなど様々なカタチで参加。地域プロジェクトや海外プロジェクトの企画運営、教育機関や福祉施設でのワークショップなど多岐にわたり活動。近年は、さまざまなバックグラウンドをもつ人たちとワークショップや創作活動も行っている。調布市せんがわ劇場演劇ディレクター。NPO法人SEED OF ARTS代表。2021年よりメインファシリテーターとしてPCAMPに関わる。



**田畑 真希**  
TABATA Maki  
振付家・ダンサー

タバマ企画主宰。3歳からクラシックバレエを始める。更なる表現を追求するため桐朋学園短期大学演劇科に入学。様々なジャンルの身体表現を学ぶ。滑稽なまでにガムシヤラに、ユーモアを散りばめながら丁寧に時間を紡ぐ作風に定評があり、国内外で活動。近年は、インクルーシブダンスワークショップや作品創作、様々な世代を対象としたワークショップを展開し、性別、年齢、国籍、障がいの有無などの差異を超えて、誰もが楽しめる身体表現の促進を目指し活動中。

### サブファシリテーター



**長谷川 万葉**  
HASEGAWA Mayo  
舞台俳優・専門学校教員



**澤田 ふきの**  
SAWADA Fukino  
ダンサー・グラフィックデザイナー



**桑折 現**  
KORI Gen  
俳優・演出家



**ヤマダベン**  
YAMADA Ben  
パーカッションist

### 音楽

### PCAMPは、特別な才能を持った子どもだけの場ではありません。

- 人前で話すことや、コミュニケーションが少し苦手
- 自分に自信が持てない
- 新しい環境に不安を感じやすい
- 失敗を恐れて挑戦に消極的
- 外国語が苦手だけど、多様な文化に興味がある
- 演劇やダンスは未経験だけど、表現することにチャレンジしたい

そんな子どもたちほど、大きな変化を見せてくれる場です。

### アンケートより

表現することへの壁がなくなり、自分からも話すようになりました。

違う文化の仲間と一緒に作業する中で、理解し合う力がついたと感じます。

※これらの変化は、過去の参加者アンケートでも多く寄せられています



とやまPCAMPは、2018年から継続して実績を重ねてきた公益財団法人国際文化フォーラム(TJF)と、公共劇場であるオーバード・ホールが2024年より連携して実施しています。芸術文化の専門性と公共施設ならではの安全管理・生活面の配慮を両立し、「安心して挑戦できる環境」と「丁寧なサポート体制」を整えています。子どもたちの新たな一歩として、ぜひご検討ください。